

オスプレイの飛行再開について（要請）

この度、令和6年3月8日、米軍からオスプレイの運用停止措置を解除する旨、プレスリリースがあった。

同日、日米共同でのプレスリリースの中で、国は、日本国内のオスプレイの運用再開のタイムラインについては、引き続き、日米間で緊密に連携し調整していくとのことではあるが、事故調査は現在進行中であり、特定の部品の不具合が発生したことが墜落事故を起こした原因とされたが、その根本原因は明らかにされていない。

令和5年12月5日、瑞穂町議会では、鹿児島県屋久島沖合での横田基地所属CV-22オスプレイの墜落事故を受け、CV-22オスプレイについて安全性が確認されるまで飛行停止措置を講ずること、原因究明と関係する情報を速やかに提供することなどに関する意見書を議決し、送付した。

今回の説明では、市街地上空における低空旋回飛行に悩まされている瑞穂町民にとって、その不安と恐怖を到底解消することはできない。

また、瑞穂町と瑞穂町議会では、「横田基地対策に関する要望書」においても、町民の安全と良好な生活環境の確保のために十分な措置を講じることを要請している中で、このような不十分な説明で運用が再開されるなど、極めて遺憾である。

については、まずは早急に、より詳細な事故原因や安全対策、再発防止策などを明らかにするとともに、関係自治体に速やかに情報提供することを要請する。

令和6年3月19日

防衛大臣 木原 稔 殿

防衛省

北関東防衛局長 二又 知彦 殿

瑞穂町議会議長

山崎 栄

基地対策特別委員会委員長

小川 龍美

オスプレイの飛行再開について（要請）

この度、令和6年3月8日、米軍からオスプレイの運用停止措置を解除する旨、プレスリリースがあった。

同日、日米共同でのプレスリリースの中で、国は、日本国内のオスプレイの運用再開のタイムラインについては、引き続き、日米間で緊密に連携し調整していくとのことではあるが、事故調査は現在進行中であり、特定の部品の不具合が発生したことが墜落事故を起こした原因とされたが、その根本原因は明らかにされていない。

令和5年12月5日、瑞穂町議会では、鹿児島県屋久島沖合での横田基地所属CV-22オスプレイの墜落事故を受け、CV-22オスプレイについて安全性が確認されるまで飛行停止措置を講ずること、原因究明と関係する情報を速やかに提供することなどに関する意見書を議決し、送付した。

今回の説明では、市街地上空における低空旋回飛行に悩まされている瑞穂町民にとって、その不安と恐怖を到底解消することはできない。

については、まずは早急に、より詳細な事故原因や安全対策、再発防止策などを明らかにするとともに、関係自治体に速やかに情報提供することを要請する。

令和6年3月19日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

アンドリュー L. ラダン大佐 殿

瑞穂町議会議長

山 崎 栄

基地対策特別委員会委員長

小 川 龍 美